

格差ペア永久根絶！

18春闘勝利！

2018年

2月14日

No.1

JR 東労組
中央闘争委員会

中央闘争委員会情報

私たちのたたかいに
賛同・支援の声多数！！

2月12日、突如「産経新聞」が1面トップで「JR東労組スト検討」「対立路線回帰？弱体化引き締め」などと、ストライキ戦術行使のみを悪宣伝するキャンペーンを展開しました。その反響は社会的にも拡大し賛否両論の意見がある中で、ネット上では多くの方々に私たちのたたかいは賛同・支援を得ています！そして本部にもメールや電話でのご意見も多数寄せられています！その一部を紹介します！

「Yahoo!ニュース」には1496件もコメントが投稿されています！

(2月14日10:40時点)



本来であれば、労働組合がストライキを背景に春闘を闘うのが当たり前の姿。こんなことがニュースになること自体、労働組合の社会的影響力が低下した証明であり、やるせない気持ちにもなる。

とはいえ、このニュースは悪いことではない。労働組合がストライキを構えるくらい本気で交渉する気概を示すことは、労働組合が存在しない圧倒的多数の職場の労働者にとっても意味があること。労働組合には頑張って交渉して欲しい。

ここまで闘う組合も近年では珍しいし、ここは過半の社員が加盟する第一組合。政治的主張はともかく、近年売上と利益が上昇しているにも関わらず、社員への還元は少ないように見える。不当労働行為も目立つ中、会社の責務は非常に重い。

労働者が、「会社の為」「利用者の為」に我慢しろなんてブラックな風潮に、風穴をあける出来事かもしれないね。

インフラであれサービスであれ、現場で誰かが労働してるから成立してるんだって、当たり前の事実を皆が思い出す、良い機会だろう特に経営者が一番それを思い出すべき。



本部にも激励の電話やメールがきています！

非正規雇用で辛い状況の中で Yahoo! ニュースでストの記事を見た。泣きたいくらいの生活をしている中で、その記事に勇気をもらった。是非たたかって成功してほしい。

(2月12日 本部へ匿名で電話)

今の日本を変えるのは貴組合だと思います。私は高齢者ですが心から応援を致します。

(2月12日 本部ホームページのメールへ投稿)

たたかいに自信と確信を持って格差ペア根絶！
すべての労働者のためにたたかおう！